

氏名	東 宏行	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	教育学、臨床教育学				
学位	修士(教育学)				
学歴	平成3年3月東京大学大学院教育学研究科教育学専攻(修士課程) 修了、平成8年3月東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻(博士課程) 単位取得退学				
経歴	平成14年4月放送大学大学院客員助教授(教育開発プログラム)、平成17年10月長野県短期大学助教授(幼児教育学科)、平成18年10月埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授(平成21年4月より埼玉県立大学大学院准教授を兼任、平成23年4月より教授)				
所属学会(役職)	日本教育学会、教育心理学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	登校等への促し方と待ち方:判断の視点と循環型かかわり	単著	「教育と医学」N0.759,慶應義塾大学出版会,教育と医学の会、pp.11-19	東宏行	2016.9
2	自分で一歩を踏み出す支援～関わり方と支援のコツ～臨床教育学の立場から	単著	看護教育研究学会学会誌8巻2号、看護教育研究学会、pp.62-65	東宏行	2016.12
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	人の成長に関与する取組には継続性が必要	単著	越谷市「平成28年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書」教育外部評価者からの総合的意見、越谷市教育委員会、pp.9-11	東宏行	2017.2
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	教育学	2016.4～2016.7.	教養科目として、現代の教育問題を幅広く取り上げる講義を行った。		
2	カウンセリング技法	2016.10～2017.2	カウンセリング的かかわり方の広がりや体験できるよう工夫した。		
3	学校臨床相談の実際	2017.1～2017.2	最新の情報を活用し、現代の問題にアプローチする視点を大切にしました。		
4	教育原理及び教育制度	2016.10～2017.2	教職課程の科目として、教職教養の全体像が分かるように配慮した。		
(2) 演習					
1	教職総合演習	2016.10～2017.2	3年次後期演習のため、履修者の主体性を重視した教育方法を採用した。		

2	教職実践演習	2016.10～2017.2	4年次後期演習のため、それぞれの進路に配慮した指導を実施。	
3	学校ボランティア演習Ⅰ	2016.4～2017.2	事前準備でのレクチャーで、教育相談に関する具体的な事象を紹介。	
4	学校ボランティア演習Ⅱ	2016.4～2017.2	同上	
(3)実習				
1	養護実習	2016.04～2016.6	研究授業の参観、実習訪問指導。	
2	ヒューマンケア体験実習	2016.4～2016.9	2施設の実習指導を担当。施設との事前打ち合わせ、細菌検査指導実施。	
(4)論文指導				
1	卒業論文	2016.04～2017.1	看護学科4名	
2	修士課程	2016.04～2017.3	主指導1名 副指導2名	
(5)その他				
1	教職課程履修者の相談指導	2016.04～2017.3	教員採用試験対策講座の実施、相談・指導等を随時実施。	
2	教職ホームカミングデイの実施	2016.08	卒業生を招いての教育実践の紹介、在学生との交流会の実施。	
3	オープンキャンパス教職説明会・個別相談	2016.06～08	個別相談と一斉説明会の両方を実施。	
4	教員免許状更新講習会講師	2016.08	埼玉県立大学主催「教員免許状更新講習会」講師。	
5	埼玉県立大学大学院進学希望者の相談	2016.07～2017.03	埼玉県立大学へ大学院進学希望者の相談。	
4. 社会貢献活動				
(1)講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	新採用職員ストレスマネジメント研修	川口市立医療センター	ストレスを回避するコミュニケーション力を身につける	2016.4
2	武里団地青少年育成会講演会	武里団地青少年育成会	いじめについて考える～いじめを許さない土壌をつくるために、家庭・地域は何をすべきか～	2016.5
3	子ども教育支援財団 東京大志学園本校「保護者と教員のための不登校セミナー」	公益財団法人 子ども教育支援財団	居場所づくりの意味	2016.5
4	子ども教育支援財団 柏分室教育シンポジウム	公益財団法人 子ども教育支援財団	不登校の子どもが考えていること～親と教師にできる支援のコツ～	2016.6
5	神奈川県中学校生徒指導担当教員研修講座	神奈川県教育委員会	子どもの安全・安心の確保のために～ネット社会のモラルと生徒の人間関係づくり～	2016.6
6	埼玉県教育委員会 生徒指導・教育相談スキルアップ研修会	埼玉県立総合教育センター	ここが大切『不登校』の未然防止	2016.6
7	埼玉県新任保健師研修	埼玉県保健医療政策課	新任期のコミュニケーションスキル	2016.6
8	第4回鴻巣地区保護司会・更生保護女性会合同研修会	鴻巣地区保護司会・更生保護女性会	最近の子どもたちの情景～スマホ時代の子どもと向き合うためのコツ～	2016.7
9	練馬区学校教育相談研修(初級)	練馬区学校教育支援センター	児童理解と対応(不登校)～最近の不登校児童生徒・保護者の様子と支援方法～	2016.7
10	越谷市教育相談研修会	越谷市教育センター	不登校初期のかかわり方と上手な支援のコツ	2016.7
11	神奈川県愛川町・清川村児童生徒指導研修会	愛川町教育委員会・清川村教育委員会	子どもの安全・安心の確保のために～相談の現場から見てきた小中学生のネットの世界～	2016.8
12	埼玉県高等看護学校教務主任協議会研修	埼玉県高等看護学校教務主任協議会	学生の研究指導のポイントとアドバイスの方法	2016.8
13	上尾市立大石中学校校内研修会	上尾市立大石中学校	不登校児童生徒の心情に沿ったかかわり方―段階別かかわりと待ち方の工夫―	2016.8
14	精神保健福祉専門研修Ⅰ	さいたま市こころの健康センター	不登校の子どもたちの見立てと支援の実際	2016.8
15	名古屋市教職経験者研修会(Ⅱ)[10年研]全体研修	名古屋市教育委員会	今日的な教育課題への対応(7) 発達障害の可能性のある子どもの理解と支援	2016.8
16	自治医科大学附属埼玉医療センター「エデュケーションナース養成コース」研修会	自治医科大学附属埼玉医療センター	教育、学習に関する基礎知識について	2016.8

17	川口市立医療センター院内看護研究指導	川口市立医療センター	平成28年度院内看護研究指導	2016.9～2017.3
18	春日部市保健センター職員研修	春日部市保健センター	保健センターにおける相談受理の基本(Ver.2) ー相談におけるコミュニケーション技法ー	2016.9
19	子ども教育支援財団 名古屋分室教育シンポジウム	公益財団法人 子ども教育支援財団	休みが長引いてきた時、保護者・教師はどうすると良いか～	2016.9
20	日本健康医療専門学校職員研修	日本健康医療専門学校	教職員にできる自信の届け方	2016.9
21	看護教育研究会学術集会特別講演	看護教育研究会	自分で一歩を踏み出す支援 関わり方と支援のコツ ～臨床教育学の立場から	2016.10.
22	子ども教育支援財団 さいたま分室教育シンポジウム	公益財団法人 子ども教育支援財団	見守るって、どうするの?～不登校の段階に応じた支援のコツ～	2016.10.
23	ひきこもり家族教室	埼玉県春日部保健所	家族はどのように関わればよいのか ～具体的かかわり方を考える～	2016.10.
24	富山県 問題を抱える子ども等の自立支援事業「適応指導教室担当者研修会」	富山県総合教育センター	不登校の理解と支援の実際 ー子どもの心情変化と周囲の連携ー	2016.10.
25	宮城県 登校支援ネットワーク事業 児童生徒登校支援研修会	宮城県教育委員会	不登校の理解と対応 ー子どもの心情変化と保護者との連携ー	2016.10.
26	蕨市アウトメディア推進大会講演	蕨市教育委員会	スマホ時代の子どもたちとその対応	2016.11
27	新座市立第二中学校区ふれあい連絡協議会講演会	新座市立第二中学校区ふれあい連絡協議会	最近の子どもたちの情景ースマホ時代の子ども・不登校及びいじめ問題に向き合うー	2016.11
28	三浦市立初声中学校講演会	三浦市教育委員会	自分と仲間を守るためにースマホ時代のモラルと人間関係	2016.11
29	春日部市保健センター健康フェア メンタルヘルス講演会	春日部市保健センター	子どもの自立を促す接し方のコツ	2016.12
30	埼玉県立精神保健福祉センター ひきこもり支援者研修	埼玉県立精神保健福祉センター	家族支援に活かす見守る事と促すこと>ー臨床教育学の立場からー	2017.1
31	春日部市不登校を考えるシンポジウム	春日部市教育委員会	待ち方の工夫と中間的居場所の活用で「つながり」をつくる	2017.2
32	越谷市教育相談研修会	越谷市教育センター	3つの視点ー心情変化・待ち方・中間的居場所	2017.2
33	埼玉県東松山保健所 子どもの心の健康づくり研修会	埼玉県東松山保健所	SNSがもたらす健康問題・関係トラブルの実際と支援の在り方	2017.2
34	第24回埼玉県看護学生研究発表会講評	埼玉県高等看護学校教務主任協議会	研究発表会の講評と講演	2017.2

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等

	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県加須市	加須市いじめ問題再調査委員会委員	2016.4～現在
2	埼玉県春日部保健所	埼玉県保健所ひきこもり専門相談員	2016.4～現在
3	埼玉県春日部市	春日部市いじめ問題対策調査委員	2016.4～現在
4	埼玉県立越谷西高等学校	学校評議員	2016.4～現在
5	公益財団法人子ども教育支援財団	顧問(兼カウンセラー)	2016.6～現在
6	埼玉県越谷市	越谷市青少年問題協議会(副会長)	2016.7～現在
7	埼玉県越谷市	越谷市教育外部評価者	2016.8～9

(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	ラジオNIKKEI第1	「不登校を経験した子どもの声を聴く」未来の学校ラジオ分室(公益財団法人こども教育支援財団提供)	2017.1.24
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教育開発委員会(副委員長)		
2	教育開発センター(所員)		
3	教職関連科目担当者会 会長職務代理		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		